

玉ネギ栽培方法

春植え5月

秋植え11月～12月初め

1 苗作り

種まき



間引き



3 植えつけ
苗床予定地は半月ほど前に準備しておく。畑の表面の土は細かく砕いておき、種はばらまきするか、5～6cm間隔にまき溝をつけて条まきする。切りわらをかけて、十分に水をやる。寒冷紗をかけたときは、発芽したら取り除く

荒起こし
苦土石灰、又は有機石灰100g/m²
堆肥2～3kg/m²
元肥
化成肥料
60g/m²
(N・P・K=8・8・8)

苗床追肥



子葉が伸びきったところ、込すぎたところを間引いて株間をそろえる

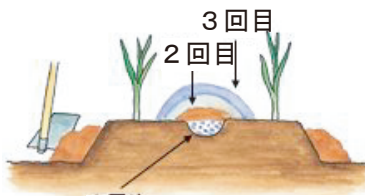
本葉2枚のころ、株間を2cmにしておき。発芽後20日して500倍液肥を施すか、化成肥料を30g/m²施してから、ふるいで間土を入れる

2 畑の準備



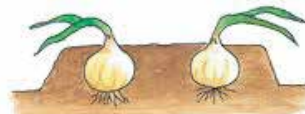
荒起こし
苦土石灰、又は有機石灰
100g/m²
堆肥2～3kg/m²
元肥
化成肥料 100g/m²
(N・P・K=8・8・8)

4 追肥・土寄せ



1回目
化成肥料40g/m²/1回当り
植えつけ半月後に1回目、1月中旬に
2回目、2月中下旬に3回目の追肥をする。1回目のときは条間に敷きわらをし
3回目のときに土寄せする

5 収穫

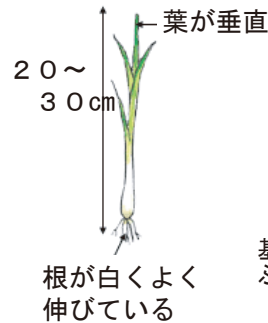


地上部が自然に倒れてから収穫する



日陰につり下げて貯蔵する

良い苗



悪い苗

